【第2部】外国人が惹きつけられる徳島県吉野川市に学ぶ

【第2部】外国人が惹きつけられる徳島県吉野川市に学ぶ
～　内　　容　～

1. 徳島県での協働・多文化共生社会の形成を目指して

徳島県国際交流協会（TOPIA）

地域外国人コーディネーター　長田 有加里

国際交流・協力シニアコーディネーター　野水 祥子

2. 地域に根差した３０年

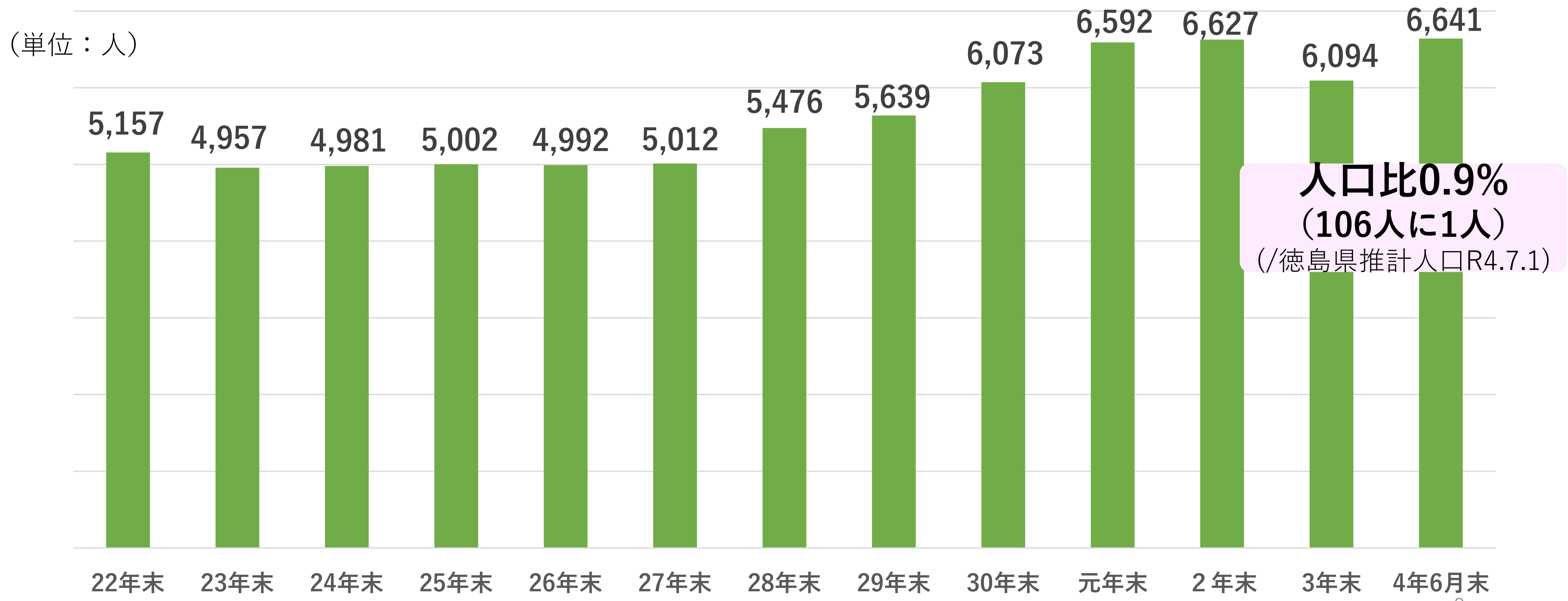
吉野川市国際交流協会　萩森 健治

3. 地域のつながりから広がる将来の夢

社会保険労務士　細谷 裕重

徳島県の在留外国人数

□ 令和4年6月末 徳島県在留外国人数は6,641人 **※過去最多人数・人口比**



出所：出入国在留管理庁　令和４年６月末現在における在留外国人数について（2022年10月14日公開）

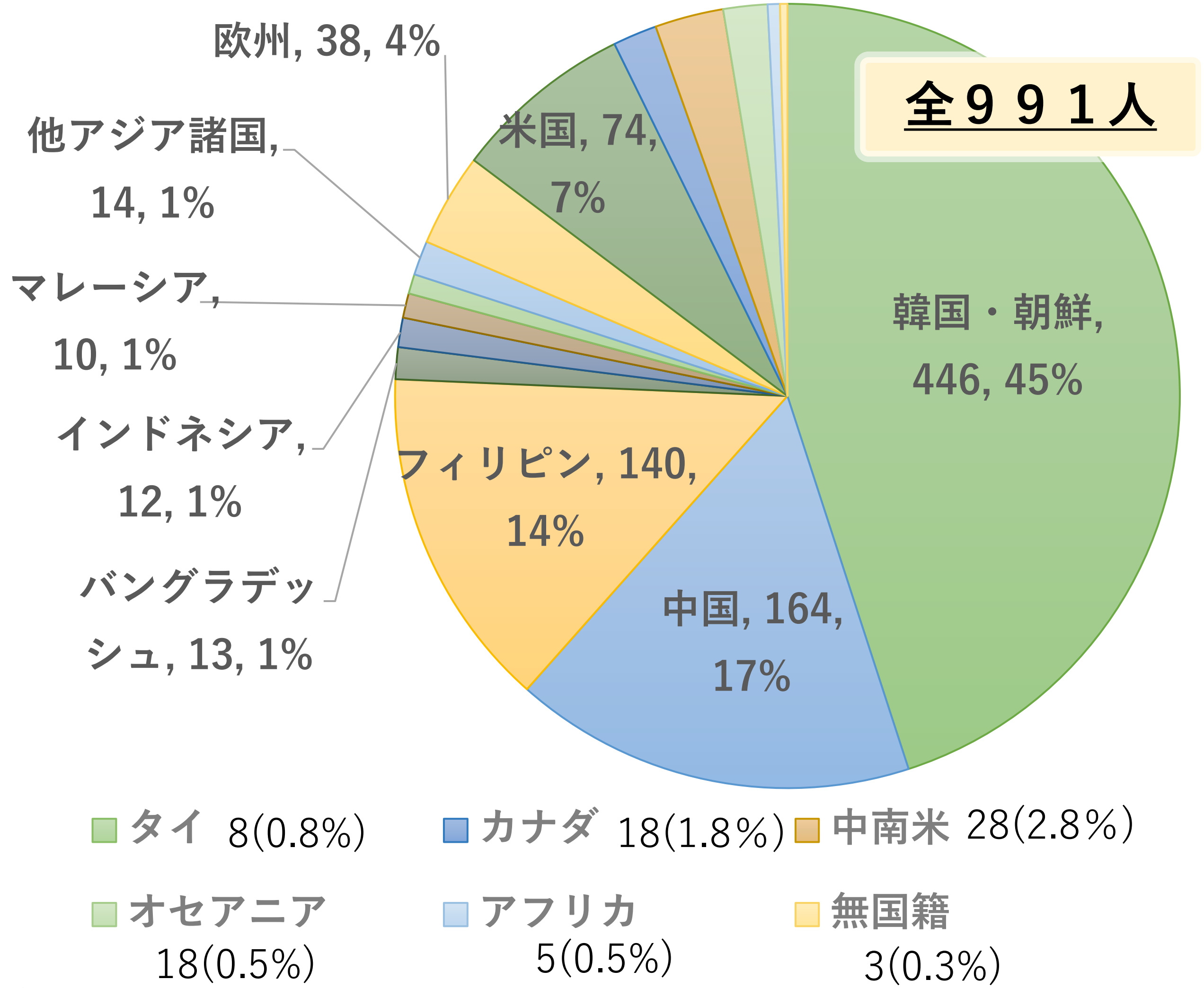
徳島県の在留外国人数・国籍の変遷

1990年と2021年の人数比較

全国平均		2．6倍
1	富　山	6．3倍
2	徳　島	6．1倍
3	茨　城	5．8倍
4	熊　本	5．5倍
5	香　川	5．5倍
6	鹿児島	5．3倍

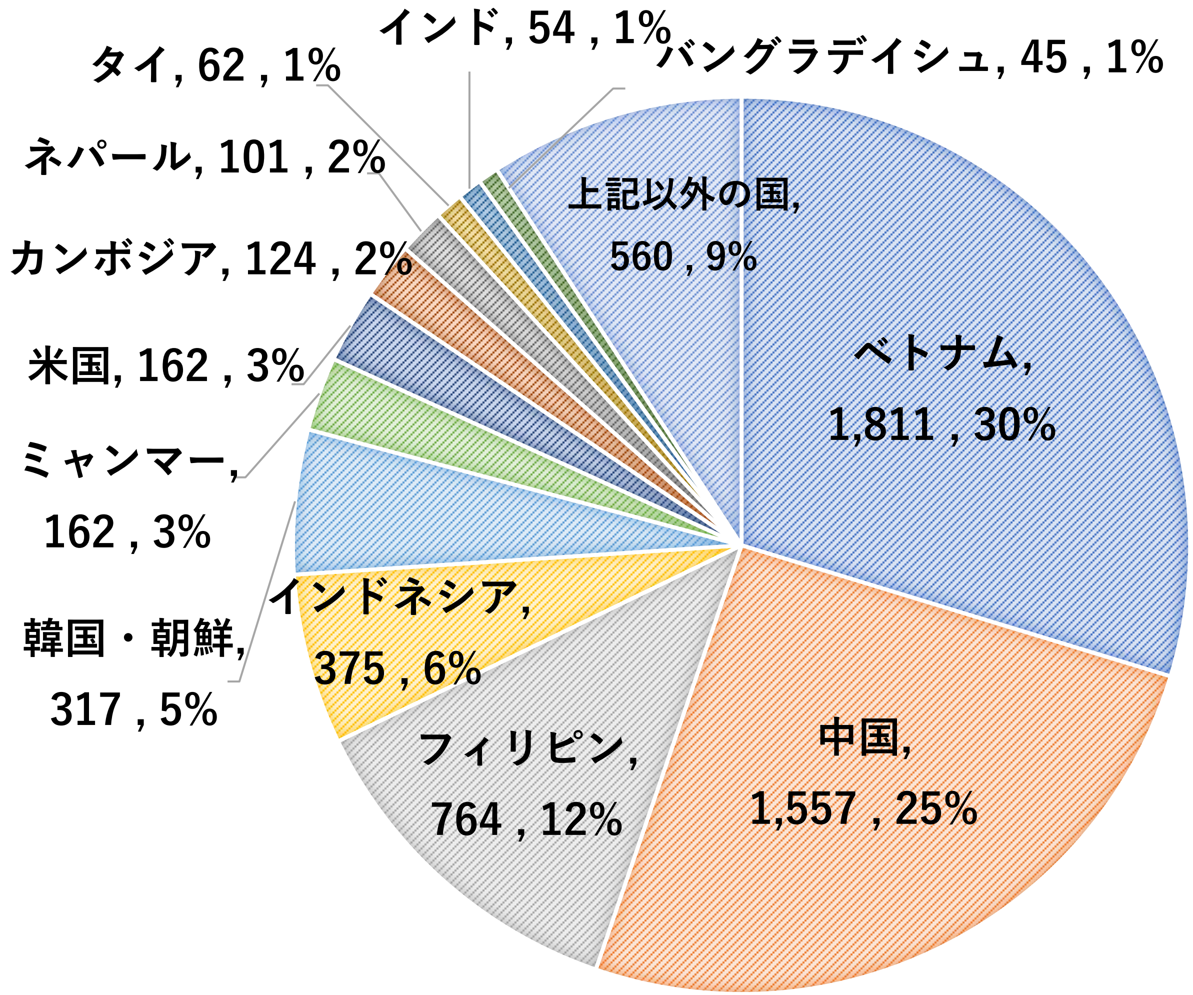
徳島の在留外国人数は、この30年で
6.1倍増加（全国で2番目に多い）

1990年在留外国人 国籍別（人数・%）



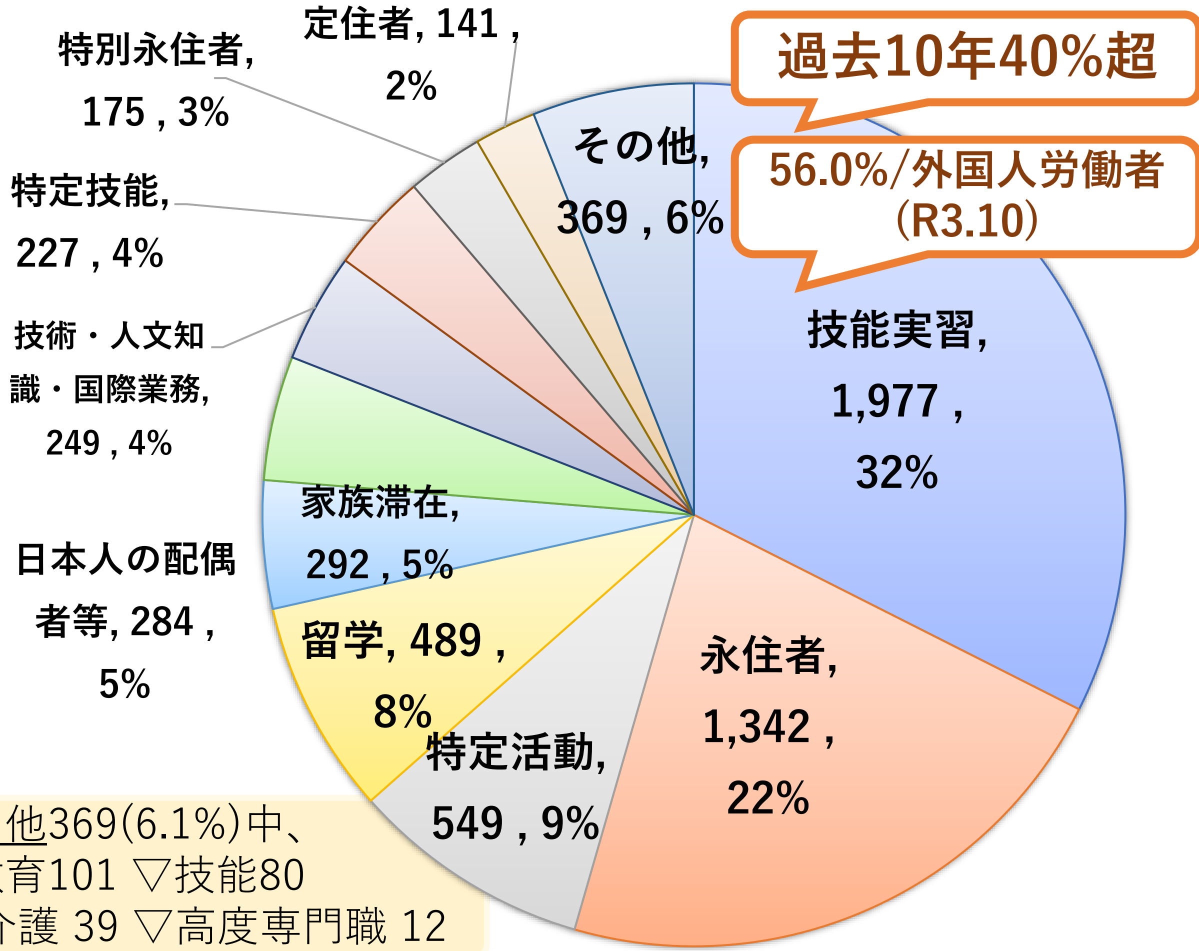
出所：出入国在留管理庁　在留外国人統計（旧登録外国人統計）統計表　（1990年調査）

R3年12月 徳島県　国籍・地域別 在留外国人数・割合



アジア圏の割合が91.5%と高い
（全国平均は84％）

R3年12月 徳島県　在留資格別 在留外国人数・割合

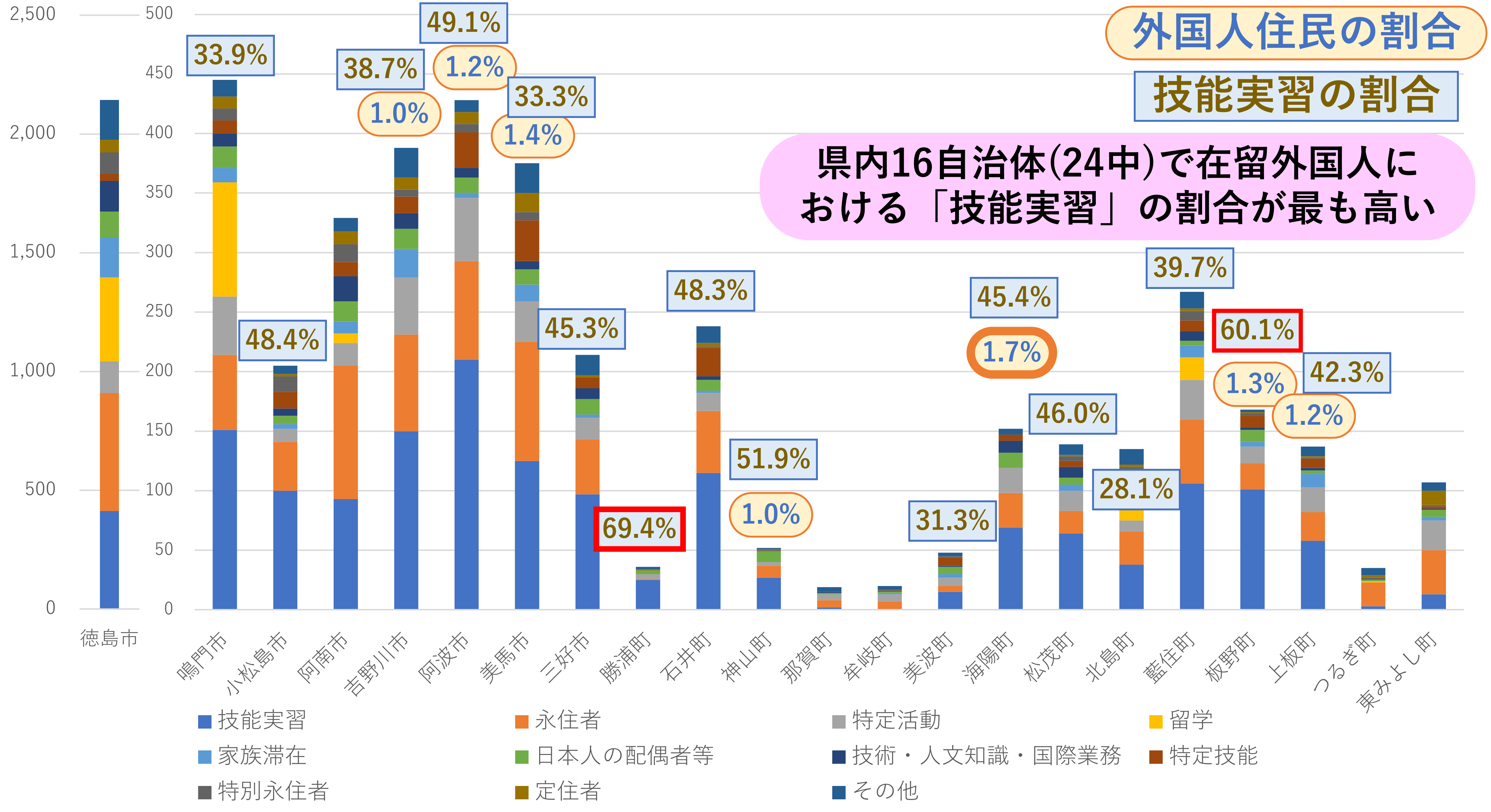


その他369(6.1%)中、
▽教育101 ▽技能80
▽介護 39 ▽高度専門職 12

全国の**技能実習**の割合は10%であるが、
徳島県は**32%**と特段多い

出所：出入国在留管理庁　在留外国人統計（旧登録外国人統計）統計表　（2021年12月調査・2022年7月公開）

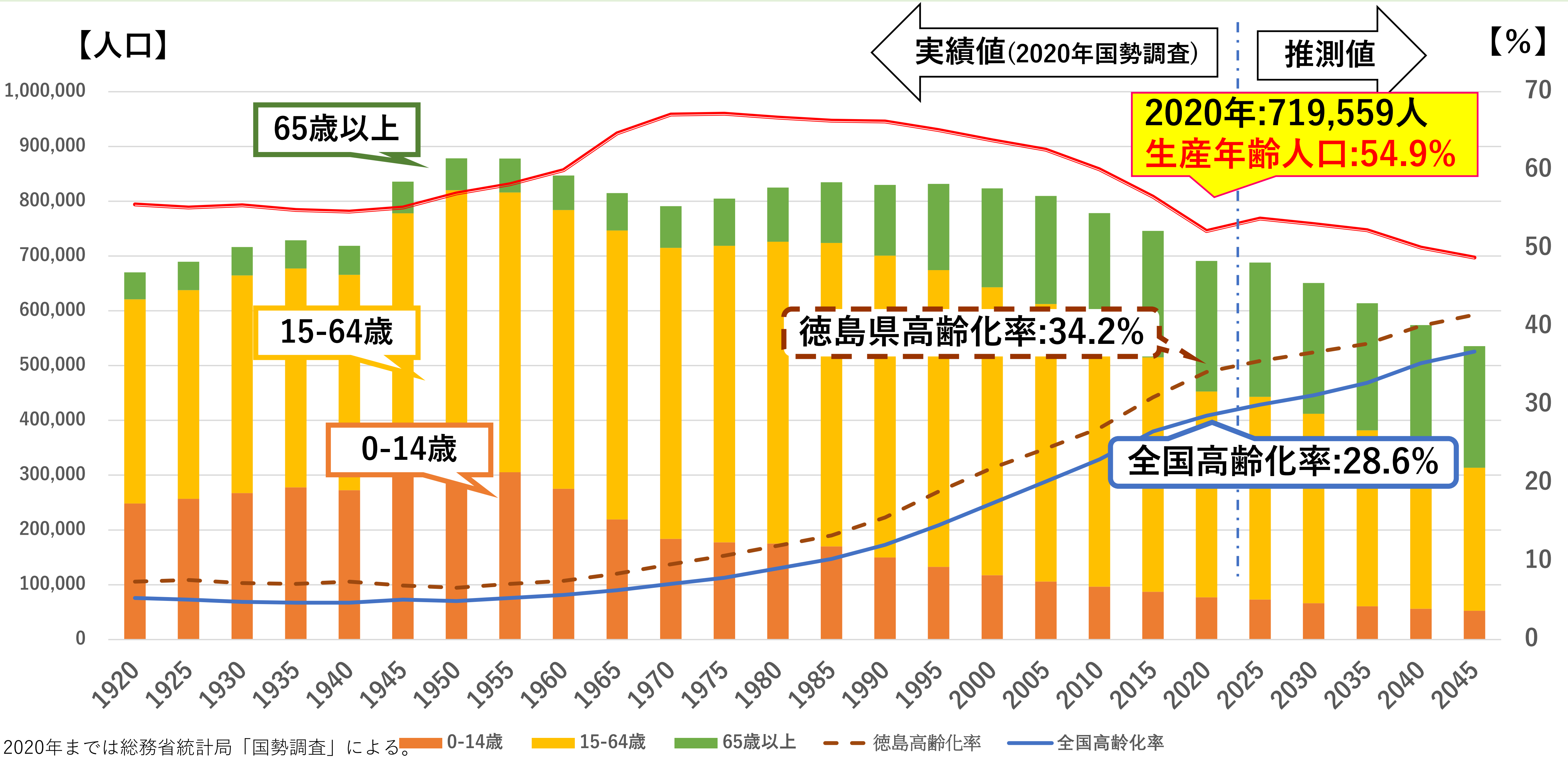
R3年12月　徳島県市町村別 在留外国人数とその割合・「技能実習」の割合



徳島市	2,144
鳴門市	445
小松島市	205
阿南市	329
吉野川市	388
阿波市	428
美馬市	375
三好市	214
勝浦町	36
上勝町	6
佐那河内村	7
石井町	238
神山町	52
那賀町	19
牟岐町	20
美波町	48
海陽町	152
松茂町	139
北島町	135
藍住町	267
板野町	168
上板町	137
つるぎ町	35
東みよし町	107
合計	**6,094**

出所：出入国在留管理庁　在留外国人統計（旧登録外国人統計）統計表　（2021年12月調査・2022年7月公開）
※外国人総数が10以下自治体は非表示とされており、グラフでは勝浦町・佐那河内村の在留資格別人数データはない

徳島県の高齢化率と生産年齢人口の割合



2020年までは総務省統計局「国勢調査」による。
2025年以降の全国の高齢化率、徳島県の数値は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成30年4月推計）による。1945年における「全国の高齢化率」は沖縄県を除く。
徳島県「とくしま高齢者いきいきプラン2021-2023」（2021）,p12よりデータ参照の上、長田作成

徳島県での高齢化率40%(日本人総数)を超える自治体

2022年7月1日徳島県年齢別推計人口
Wikipedia-CC-BY-SA-3.0を元に長田作成

:高齢化率**50%以上**の自治体 5町

:高齢化率**40～50%**未満の自治体 7市町村

共生社会の徳島創造　・・・未だ戸惑い？？

【調査概要】

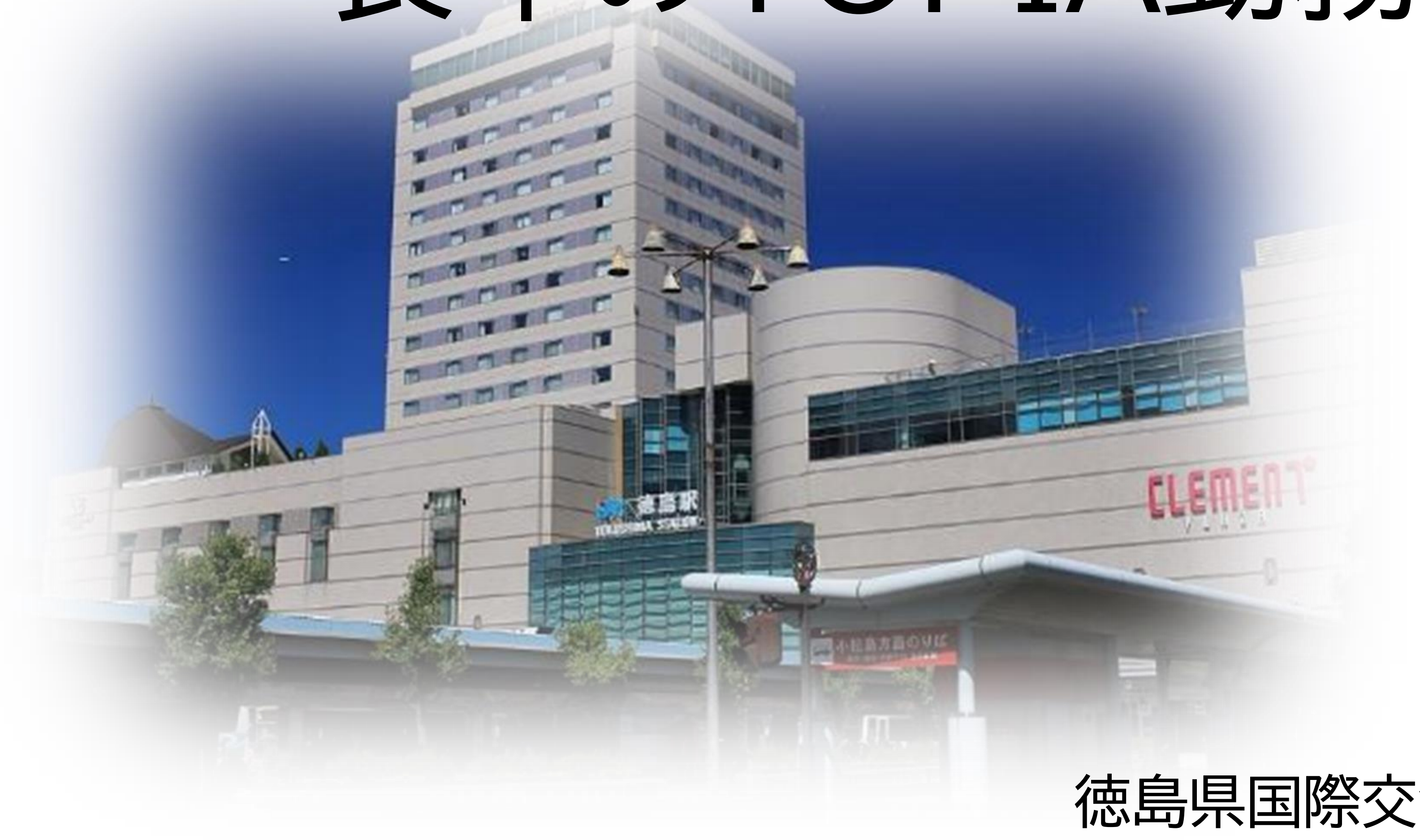
- 2020年度アンケート調査　公益社団法人 徳島労働者福祉協議会実施
- 調査対象：**在住外国人**（定住、永住、技能実習、留学生等）、**徳島県民**（一般）、**徳島県民**（企業経営者等）
- 調査の目的：3者それぞれの立場からの、**交流の実態**や**意識**、**求められる施策**のあり方について調査し、今後の施策に活かす

外国人「住み続けたい76%」、県民「歓迎」36%

- ➢ 「外国人との交流」ほとんどない・・・県民（一般）56.5%
- ➢ 外国人の増加に必要な施策・・・（働く環境の改善・働く場所の確保）「外国人が様々な行政サービスを受けられる相談窓口の設置(増設)と情報発信」「交流の場設置」「日本語教室」設置」

※少数派ながら、「近所や周りの人の理解がない」「相談できる窓口がない」などの意見が「日本人の配偶者等」の長期在住者から出されていることは留意すべき課題として、受け止めるべきである。

長年のTOPIA勤務で思うこと



徳島県国際交流協力シニアコーディネーター
野水　祥子

「外国人の人権ポスターキャッチコピーコンテスト」 最優秀賞

法律の壁·ことばの壁
こころの壁

こんな悲しいことが
少しでもなくなる
社会にするために…

多様性を認め合う社会
「ダイバーシティ」
多文化共生社会
を進めていければ

地域に根差した３０年
～地域在住外国人との交流活動～

吉野川市国際交流協会　会長　萩森 健治

吉野川市国際交流協会の概要

経緯

・1992年：鴨島町国際交流協会を設立
・2004年：吉野川市国際交流協会に移行
・2022年：設立30周年を迎える

事務局：吉野川市教育委員会生涯学習課
住所：776-8611　吉野川市鴨島町鴨島115-1
TEL：0883-22-2271　　FAX：0883-22-2270
Webサイト：https://yia2020.net

会員：個人会員：61名　団体会員：6団体

活動概要

市民の国際化
・学校での国際理解授業
・児童、生徒への日本語指導

外国人と市民との交流
・もちつき
・俳句・書道ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ
・スピーチコンテスト
・阿波踊り
・バスツアー
・クッキング
・花見

外国人の支援
・地域日本語教室の運営
・ＡＬＴに対するサポート
・外国人への情報提供
・短期滞在者に対する通訳
・ホームステイなど

地域日本語教室の運営

協会設立時の1992年に開校

今年30周年　**県内で屈指の歴史と活動を誇る**

- 開催：毎週日曜日市内２箇所で開催

  山川教室(午前）鴨島教室（午後）

- 受講生：多くは技能実習生、

  定住者（主婦、子女）など

  年間延べ登録人数　約70名

- 講師：ボランティア講師　7～9名

教室での指導方針

- **無料で学習機会を提供**
- **受講生の要望に寄り添う指導**

・ボランティア講師７～９名が担当

・グループに分け、楽しく会話や文型を指導

・日本語能力試験にも対応

- **学習のモチベーションアップ！**

・日本語スピーチコンテストの開催

・徳島県日本語弁論大会への出場（5年連続出場）

日本語教室が開校以来30年間も継続できた理由？

- **受講生にとって：**安心できる居場所　→家族のよう
  日本語ができない、仕事の不安、生活の不安などが解消
  ・楽しく、気軽に、無料で、自由に日本語が学べる
  ・他企業の仲間との交流ができる
  ・地域の情報が入手できる
  ・各種の楽しいイベントに参加し、日本人と交流できる
- **講師にとって：**若い人と勉強できて楽しく、元気をもらえる
- **双方にとって：**講師と受講生との深い信頼関係ができる

言葉の壁・心の壁
解消!!

地域の人と外国人とが“つながる”きっかけ作り

・地域のイベントに参加
もちつきを通じた、地域の婦人会の交流
→若い「つき手」が活躍!!
・地域の人から提案される日本文化体験
俳句・書道体験、着付け体験

俳句・書道体験

お花見

着付け体験

もちつき

地域の人が外国人を“知る”きっかけ作り

学校での国際理解授業

阿波踊り「国際交流連」
（市役所連との合同連）

●吉野川市 日本語
スピーチ・コンテスト
↓
●徳島県弁論大会への出場

楽しい思い出作り
国際交流バスツアー

毎年11月に開催し、
大阪、神戸、奈良、岡山などへ

徳島県知事との
「輝け！徳島わくわくトーク」(2018年)

「令和3年度とくしまユニバーサルデザインによるまちづくり賞」受賞

吉野川市市長の日本語教室訪問

2022年度 外国人による徳島県日本語弁論大会
技能実習生　チョウさんのスピーチご紹介

- チョウ　バイホウさん（出身：中国 山東省）
- 有限会社 原田食品にて、技能実習生（3年目）
- 2022年度徳島県日本語弁論大会出場

  徳島市国際交流協会特別賞受賞

  【演題】おかげさまで日本語が上達し、生きる目標もできました

徳島県国際交流協会ホームページ
「2022年度 外国人による徳島県日本語弁論大会」を Youtubeで公開中
https://www.topia.ne.jp/docs/2022083100017/

地域のつながりから広がる将来の夢

細谷裕重
社会保険労務士（登録支援機関　登録番号　19登002575）
日本語教室講師（日本語教育能力検定　合格）

「技能実習」と「特定技能」の違い

技能実習＝研修生	特定技能＝労働者
企業が実施する研修を受講 研修が終了すれば帰国	日本人と同等の待遇 転職の自由、居住の自由
入国から帰国まで集団生活 生活上の手続きは会社が代行	個々で生活環境を選択 生活上の手続きを自ら行う トラブル発生のリスク
⇩	⇩
支援をあまり必要としない	トラブル回避のため支援が必要

「外国人」が増えているだけでなく
「支援が必要な外国人」が増えている

特定技能外国人の就労支援の内容

就労前

外国人からの就労相談

一般的な情報提供

技能試験の受験指導

申請書類の用意

転職先の紹介（県内限定）

SNSでの相談

最初は何気ないメッセージのやり取りから始まることが多い。

相談のやり取りで、お互いを理解

就労後

就労開始後の生活支援

住居の確保
郵便局へ転居届
社会保険・雇用保険手続き
銀行口座の開設、移動
携帯電話の契約

将来の夢をかなえる支援

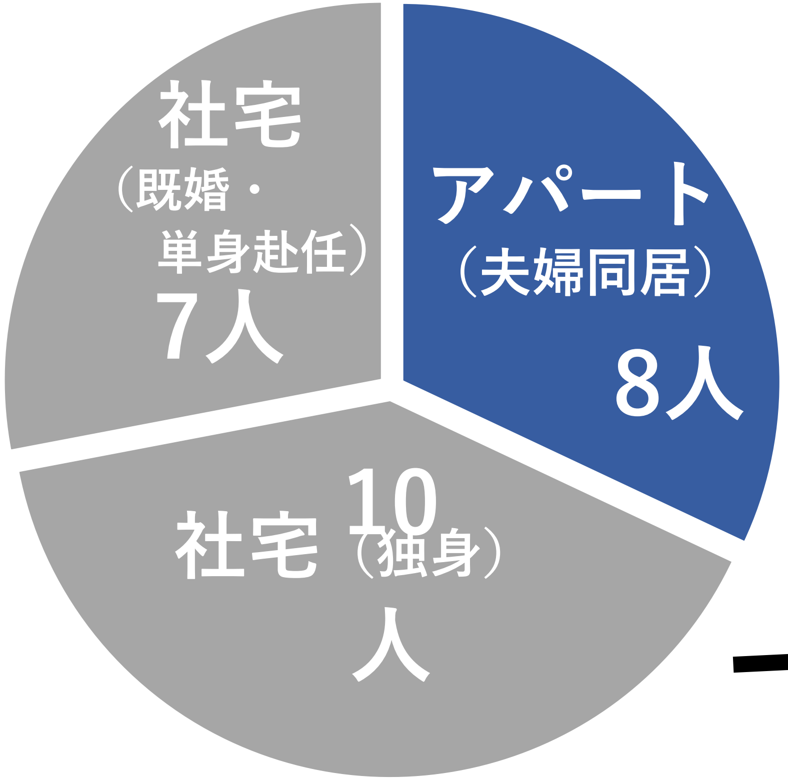
ライフステージ・ライフサイクルに応じた支援

将来の夢をかなえる支援　～結婚・新居探し～

技能実習は社宅での集団生活（恋愛禁止？）。

特定技能外国人は住む場所は自由。
夫婦がともに特定技能で働いて、一緒に暮らすことは可。

支援外国人のうち就労中25名の住居



うち４人（２組）は
今年結婚

うち２人は
来年結婚予定

将来の夢をかなえる支援

結婚・新居探し	適当なアパートが見つからない 煩雑な入居手続き
妊娠・出産	妊娠しても就労継続は可能 母子手帳の取得、産婦人科通院
母国からの 家族呼び寄せ	息子を留学生として日本に呼びたい 弟を技能実習生として日本に呼びたい

※地域（行政・支援団体）との繋がりで夢を叶えたい

外国人との繋がりで地域活性化

変わる外国人労働者のイメージ

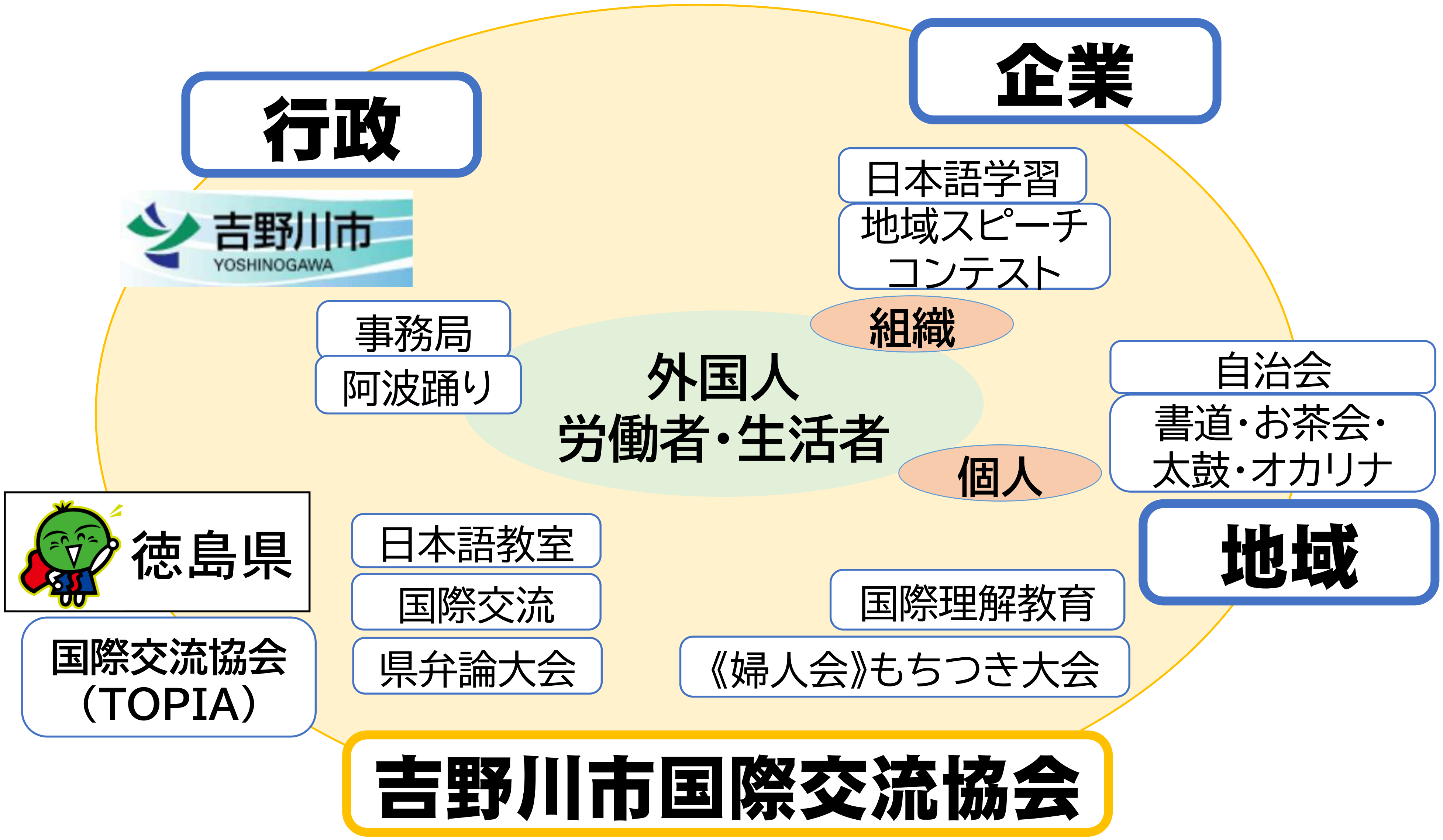
深刻な人手不足で、外国人なしでは成り立たない企業
習熟した技能を持つ特定技能外国人には高給を提示する企業

外国人が住む場所を選ぶ時代

住み慣れた徳島で働きたいという外国人は意外と多い

- 日本語教室に通える範囲で転職したい（日本語教室の生徒）
- もう一度、徳島に帰って仕事がしたい（帰国した元技能実習生）

外国人と繋がることで地域も活性化

外国人に徳島の魅力を感じてもらう。
外国人が地元に残り、企業も助かり、地域も活性化する。

外国人が惹きつけられる地域
外国人と一緒に創っていく吉野川市